

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	R06-54-21-04
------	--------------

単作または二毛作利用に適した遅播きサイレージ用トウモロコシ品種	
<p>〔要約〕 相対熟度（RM）110～126の10品種を5月9日に播種して、8月13日～26日に黄熟期で収穫する。全ての品種に倒伏は認められないが折損が発生し、病害は一部の品種に根腐病と黒穂病が認められる。TDN収量の平均値は130.9kg/aであり、SM6343が142.1kg/aと最も多い。雌穂重割合の平均値は38.7%であり、P1341は45.5%と最も高い。P1344は多収であり、倒伏や病害の発生がなく、トウモロコシの単作または二毛作で利用する品種に適する。</p>	
畜産技術センター・企画指導部・企画研究課	連絡先 046-238-4056

〔背景・ねらい〕

トウモロコシ単作又は冬作物と組み合わせた二毛作栽培体系において利用する品種の選定のため、市販されている品種を中心に飼料用トウモロコシの品種比較試験を行う。

〔成果の内容・特徴〕

- 1 相対熟度（RM）110～126の10品種について比較する（表1）。
- 2 全ての品種が8月下旬までにミルクラインは4.0～6.5となり黄熟期に達し、収穫が可能である（表2）。
- 3 倒伏は全ての品種に認められず、折損の発生率の平均値は7.8%であり、全ての品種で2.5～20%の発生が認められる（表2）。
- 4 病害は、根腐病がKD731で2.5%、黒穂病がKD731、KD125およびSM6343で2.5～7.5%の発生が認められる（表2）。
- 5 TDN収量の平均値は130.9kg/aであり、SM6343は142.1kg/aと最も多い（表3）。
- 6 乾物率の平均値は29.6%であり、全ての品種がサイレージ調製に適する25～35%の範囲である（表3）。
- 7 雌穂重割合の平均値は38.7%であり、P1341は45.5%と最も高い。
- 8 P1344は多収であり、倒伏や病害の発生がなく、トウモロコシの単作または二毛作で利用する品種に適する。

〔成果の活用面・留意点〕

- 1 5～8月の気象条件は、平均気温の積算温度は3,076℃（平年差+183℃）、積算日照時間は761時間（平年差+133時間）、積算降水量は802mm（平年差+131mm）あった。
- 2 5月9日に播種し、8月13日～26日に収穫した。
- 3 単年度の試験成績である。
- 4 P1344は奨励品種に選定された。

[具体的データ]

表1 5月播種試験供試品種

No	品種名	商品名	RM ¹	会社名	備考
1	DKC5911	KD110ラングル(DKC5911)	110	カネコ	1年目
2	LG31.588	スノーデント115	115	雪印	奨励品種
3	P1341	パイオニア115日	115	サナテックシード	2年目
4	TX1334	ロイヤルデント	115	タキイ	3年目
5	P1344	パイオニア117日	117	サナテックシード	4年目
6	KD671	ゴールドデントKD671	117	カネコ	奨励品種
7	SH5702	スノーデント118R	118	雪印	奨励品種
8	KD731	ゴールドデントKD731	123	カネコ	奨励品種
9	KD125	KD125ガプロン	125	カネコ	3年目
10	SM6343	スノーデント凄夏	126	雪印	2年目

¹販売元の公表値

表2 5月播種試験生育調査結果

No.	品種名	発芽期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	収穫日	発芽 ¹ 良否	初期 ¹ 生育	折損 (%)	根腐病 (%)	黒穂病 (%)	ミルク ライン	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)
1	DKC5911	5/16	7/5	7/5	8/13	9	8	2.5	0.0	0.0	5.5	253	116	21
2	LG31.588	5/16	7/6	7/7	8/13	9	8	7.7	0.0	0.0	5.0	265	121	19
3	P1341	5/16	7/7	7/6	8/13	9	8	5.0	0.0	0.0	5.5	246	110	21
4	TX1334	5/16	7/6	7/7	8/15	9	8	10.0	0.0	0.0	6.0	236	101	20
5	P1344	5/16	7/7	7/6	8/13	9	8	5.0	0.0	0.0	6.0	240	107	20
6	KD671	5/16	7/6	7/7	8/15	9	9	20.0	0.0	0.0	4.0	249	119	19
7	SH5702	5/16	7/7	7/6	8/13	9	8	7.5	0.0	0.0	4.5	263	121	19
8	KD731	5/16	7/9	7/12	8/19	9	9	7.5	2.5	2.5	5.5	255	129	22
9	KD125	5/16	7/11	7/13	8/19	9	8	2.5	0.0	2.5	5.5	260	128	22
10	SM6343	5/16	7/17	7/18	8/26	9	8	10.0	0.0	7.5	6.5	287	166	20
	平均	5/16	7/8	7/8	8/15	9.0	8.2	7.8	0.3	1.3	5.4	255.4	121.7	20.5

¹評点で評価した。1(極不良)～9(極良)

表3 5月播種試験収量調査結果

No.	品種名	収量(kg/a)			乾物率 (%)	有効雌穂率 (%)	雌穂重割合 (%)	ブrix値糖度 (%)
		生草	乾物	TDN				
1	DKC5911	670.2	197.0	136.4	29.4	97.5	41.2	9.9
2	LG31.588	551.0	164.3	110.4	29.8	89.7	33.6	11.9
3	P1341	613.8	187.0	131.6	30.5	95.0	45.5	12.0
4	TX1334	617.5	186.8	127.2	30.2	87.5	37.0	11.1
5	P1344	634.2	204.1	139.2	32.2	90.0	37.0	11.8
6	KD671	607.0	178.3	122.8	29.4	97.5	39.9	11.3
7	SH5702	651.0	191.0	133.7	29.4	95.0	44.0	11.9
8	KD731	656.0	183.2	125.6	27.9	77.5	38.7	6.4
9	KD125	728.5	203.8	139.7	28.0	82.5	38.7	8.2
10	SM6343	736.0	213.3	142.1	29.0	77.5	31.5	10.4
	平均	646.5	190.9	130.9	29.6	89.0	38.7	10.5

[資料名] 令和6年度試験研究成績書

[研究課題名] 飼料作物奨励品種選定試験

[研究期間] 2021(令和3)年度～2024(令和6)年度

[研究者担当名] 若島亜希子、秋山清、湯本森矢